

【事務事業調査】

事務事業名	政策マネジメントシステム推進事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				001-02-01-06-003-01-01-0
担当部課	総務企画部 総務課	担当	行政経営 担当	事業の分類
		サブリーダー	福田 光久	
				既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	<p>◆地域経営計画の進捗状況を管理するために行政評価システムを運用するという手法は例年どおりです。 事業の実施や支援の方法について、Plan(計画)Do(実施)Check(評価)Action(見直し)という一連の流れを職員一人ひとりが再確認することで、限られた財源の中で町民の皆様が納得する行政サービスを提供するため、よりターゲットを明確にし、「選択」と「集中」が図られた事務事業の展開に繋がるよう調整、進捗状況の管理を行います。</p> <p>◆具体的には、後期計画に掲げる各施策目標の確実な実現のために、「施策を達成するために、必要な事業か?」、「施策を達成するために妥当な手段か?」評価、公表することで説明の義務を果たしながら、職員のスキルアップを図るとともに、政策マネジメントシステムは行政を運営する上で、各システム(人事評価、行政評価、予算編成等)を総体的に連動させるということを各職員に説明会などを通してなお一層認識させることでシステムの有効的な活用を推進していきます。 なお、H23年度は0円事業として事務を行います。</p>	<p>◆施策の成果を確認しながら次の展開を組み立てて行くことによって、地域経営計画の基本理念である「安心して暮らせる地域社会をつくる。」「持続的に成長できる仕組みをつくる。」が着実に具現化されていきます。</p> <p>◆上記の検証⇒立案というサイクルをルーチンにすることで、住民サービス向上意識、事務効率化意識など、「行政が行なうべきものか?」、「町民の皆さんの力をお貸しいただくものか?」、「民間に委ねるべきものか?」など前例に捉われない事務事業の立案に繋がります。</p>
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
地域経営計画後期計画39施策の指標達成率 (H23年度実績)	60.0%		<p>※前期計画の達成状況 施策評価調査の指標のうち、年毎の目標値に対して、「↑目標値以上の成果があった」ものと「←目標値どおりの成果があった」ものの率を足したもの。 H18年度実績：54.2% (52/96施策) H19年度実績：65.6% (63/96施策) H20年度実績：62.5% (60/96施策) H21年度実績：58.3% (56/96施策)</p>

■事業費(計画)

【単位：千円】

	細 節	金 額	積 算 根 拠
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

■事業費(実績)

【単位：円】

	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	0		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			